

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

8月号(NO59)通巻 209号

2023年8月10日(木)発行(毎月10日)

【農暦】世界中で高温、熱波や豪雨、干ばつが頻発している！

○暑い、暑い日が続きますね。8日は立秋で、秋の気配がほの見える頃で、これ以降は夏の終わりで残暑というが、酷暑盛りを感じる。流石の雑草もげんがりしている。足腰の衰退を感じ、バードゴルフをしているが、この暑さでは水分と体調に留意している。草刈りも続けていたが、土煙が出る程に乾燥している。草の繁茂力も弱まっているようにも見える。夕方に草刈りをしていたが、それでも最近暑さ疲れを感じ、やれていない。野菜の間の草は乾燥除けにもなると聞き、雨が降るまでは草取りを止めた。草との共存できるかは？だが、草をとったら暑さと乾燥で枯れてしまうと思う。



<グロリオサ、庭で>9日

○台風6号は変な動きをして酷暑と豪雨に影響している。天気の前行きが心配される。いつどこで災害が起こるか分からない。予報は無視できないが気にしてばかりいられない。この酷暑も豪雨も乾

燥も日本だけではない。世界中で高温、熱波や豪雨、干ばつが頻発している。毎年激化もしている。

○日本では「異常気象」と呼ばれるが、海外では「極端な気象現象」「極端気象」と呼ぶという。地域によっては暑さが激しくなる一方で強い寒波が発生する。豪雨に見舞われる一方で干ばつが続く地域も出る。気象の極端化はやはり、地球規模の気候変動(地球温暖化)に起因しているのだと思う。

○国連のグテーレス事務総長が地球温暖化でなく「地球沸騰化の時代に入った」と警鐘を鳴らしたと云うが、可成り怖い所まで来ている。ウクライナだ核抑止だと云っている場合ではないと思う。



<乾燥した畑>5日撮影

○暑さ負けなのか夏野菜は少しづつだけしか採れていない。ブルーベリーは小粒の別品種のものが採れる。黒豆と小豆は暑さと乾燥で心配だが頑張っている。トマトは挿し芽で育てたものが大きく育ち収穫が出来ている。草は衰えて見えても繁茂は凄いものがある。

酷暑が落ち着いたら草刈りを頑張りたいと思っている。(了)

【楽農】<畑>トマト、胡瓜、茄子、ピーマン、万願寺とうがらしなどの収穫、ブルーベリー摘み(11日～)プラムの収穫。

*草刈りは酷暑でやれていない。お盆後に家の塗装工事があり、その後頑張りたい。

【楽市】イベント等；子ども食堂へ(14日)ジェンダー川柳講座笠間小学校(25日)詩吟例会(27日)飲み会(30日)川柳の会(3日)傘寿祝う食事会(7日)

【つぶやき=Tweet】世界で核戦争が起こったらこんなことが起こるとは！

○6日は広島に原爆が投下されて78年になる。湯崎広島県知事は広島市で行われた原爆死没者慰霊式・平和祈念式であいさつし「核兵器は、存在する限り人類滅亡の可能性をはらんでいるというのが、まぎれもない現実です」と訴えた。また、「私は核抑止論者に聞きたい」とした上で「あなたは、万が一、核抑止が破綻した場合、全人類の命、場合によっては地球上の全ての生命に対し、責任を負えるのですか」「世界で核戦争が起こったらこんなことが起こるとは思わなかった、と肩をすくめるだけなのではないでしょうか」と、強い調子で訴えた。（日刊スポーツ）同席していた広島出身の岸田総理はどう聞いたか？。人類存亡の危機にあることを改めて自覚する日にしたい。



＜子ども食堂へ＞14日撮影

○欧米など今だ核抑止の外交政策が主流で核抑止の中で軍備

増強（NATO・日本GDP2%）を進めている。被爆者の願いは届かない。覇権争いが優先されている。米国では映画「原爆の父（オッペンハイマー）」が話題になっており、興行収入は米国内で約1億9千万ドル（3日現在）で今年2位である。米政府は被爆地の写真を検閲した。何が起きたか知らない米国人はまだ多くいるという。丸木夫妻の「原爆の図」は展覧会で「誇張だ」「なぜ人物が裸なのか」となじられたという。GHQの報道統制で、日本人の多くは何も知らなかった。20年以上前に「原爆の図」を埼玉県の丸木美術館で見たが、恐ろしく怖いもので、これが事実に近いものだったのだと思った。米国人はパールハーバーはよく覚えているが原爆のことは知らない。ウクライナ戦争の報道もプロパガンダと思われるものを感じる。真実を知ること大事にしたい。



＜柏まつり＞30日撮影

○今大事な風力発電がらみでの賄賂？で競走馬3頭の購入代金に、それにエッフェル塔前でポーズとる国会議員、時代錯誤の神宮外苑の森の伐採の知事と政治の劣化は止まらない？。埼玉県知事選挙は23.76%で最低に、6日の柏市議会議員選挙では31.45%と最低を更新した。政治離れはして欲しくはないが政治に失望している。外苑

の森は伐採してはならない。南方熊楠の熊野古道の教訓を大事にして欲しい。

○2日の朝日川柳に、黒田日銀の“ルーレット気分て回した輪転機(茨城・岩井)”、岸田氏、今度は不退転と“骨太と異次元だけで食いつなぐ(長崎・円口)”、大阪維新“他党より先ずは万博どうするの(神奈川・作田)”、外苑の伐採“小池知事伐るのは良くて枯らすダメ(鳥取・木村)”とあった。いつもながら頷き*ながら読ませて貰っている。世相を言い当てている。

“外交は対立国が同じに見え(虎)”と詠んでいた。（了）*頷きは川柳の三大要素1つ

○断捨離考：分別少々、ごみ出し励行だけか、

【後記】人類の危機は温暖化と核抑止にある！

【HP転載】

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；torao-k@nifty.com